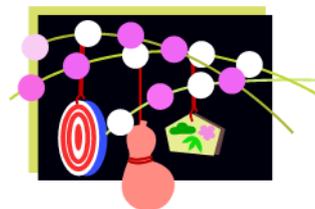


近畿支部会報2015年1月号

皆様、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

昨年、日本サーバスは、電子ホストリストに向けて、スタートしました。その節には皆様にデータ作成についていろいろご協力をいただき、ありがとうございました。そのおかげで作成事務局にデータを届けることが出来て、今、事務局では日本サーバスの電子ホストリスト発行に対する作業が進んで



います。国際サーバスの中で最後になりましたが、日本サーバスも電子ホストリストでの対応が可能になります。一方では、サーバス会員をターゲットにした怪しいメールが流れています。インターネットは、危険と便利の狭間にあると言っても過言ではないような気がします。注意して良き利用が出来るように願っています。

モンゴルにサーバスを立ち上げた H さんは、文部省にお勤めです。モンゴルでは障害児が義務教育の枠外に置かれ、とてもみじめな状態である事に心を痛められ、障害児教育等について日本に学びたいと、文部省の方、障害児教育関係の方、障害児の親や本人等、10人で春に近畿に来られます。当初、文部省の取り組みの予定でしたが、政治が上手くいかず、政府の補助は全くあてに出来なくなり、全員、自費で来られます。1ヶ月2万円でも生活出来るモンゴルの人にとって、すごく多額の出費です。そのようにしてさえも障害児の教育を進めようという熱意に対して、近畿支部として、出来るだけの協力をしたいと思います。皆様、よろしくお祈りします。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

1、総会報告	支部長
2、トラベル報告	オーストリア&ハンガリーの旅 交野市 S,S 百聞は一見に如かず 京都市 H,T
3、トラベラー受け入れ報告	家族のようなサーバス メンバー 大津市 W,A Israel の E.H さん 京都市 T,Y 南米のパリから 熊取町 M,Y
4、会員交流北から南から	English and Teatime サロン 大津市 K,S
5、お知らせとお願い	支部長

1、総会報告

支部長

日時：2014年12月23日(火 祝日) 場所：大阪弥生会館

出席者：本部役員3名 支部役員3名 会員3名 家族2名 会員外2名 LSC6名 計19名

恒例の弥生会館で総会をしました。開始の5時前になっても集まりがよくありません。どうしたのかと思っていたら、環状線で人身事故があり、電車の到着が遅れているのです。というわけで、開始が遅くなったと大慌てで議題の討議を進めました。何と予定時間より早く総会を終える事が出来ました。後は音楽を聴きながらの楽しい懇親会、ロングステイクラブ (LSC) の軽音楽サークルによる楽しい音楽、私たちの年代に相応しく、「ダイアナ」や「高校3年生」等私たちが青春時代に親しんだ曲を次々

に演奏して下さい、飛び入りでマイクを持って歌う人も出るという盛り上がりでした。演奏の後は LSC の方も全員懇親会に参加して下さい、お互いの紹介をしたり、尽きることもなく話が続き、あっという間に終わりの時間となりました。



・議案の討議

1、2014年度事業報告

① 例会

実施日	場所	内容	参加者
2月11日	ホテル馬酔木 奈良駅前店	1、国内会議への提案 2、年間事業計画の具体化 3、被災者支援保養プログラムについて 4、Yahoo のグループメール終了に伴う移行について	17名
4月6日	福井県 敦賀	お楽しみ例会	6人
5月17日	会員 H.T 宅	T さんによる講演 議題：日本サーバスの NPO 法人化について	18人
6月22日	奈良県 生駒	お楽しみ例会	16名
10月26日	会員 W.A 宅	1、国内会議の報告 2、東日本震災被災者支援保養の取り組みについて 3、モンゴルの教育研修について	14名
12月8日	大阪弥生会館	総会	19名

会報は例会後に作りました。

② 被災された方の保養の取り組み

チェルノブイリや福島原子力発電所の事故で被曝された方が、被災地から最低2週間離れると発癌率が低下するという事で、保養・疎開の取り組みが進められています。日本サーバス近畿支部でもその例にならって、今夏実施しました。次年度も継続して行う事に決まりました。

2、役員について

役員任期は2年なので、今の役員は今年度末で任期が終了します。次期役員を決めました。

3、2015年度事業計画

①、次のように例会を行います。

2月	春の例会
4月4又は5日	お楽しみ例会 和歌山
5又は6月	初夏の例会

9又は10月	秋の例会
12月	総会

会報は原則として、例会後に作ります。

② 被災された方の保養の取り組みを行います。

③、モンゴルの人たちが研修に来られるので、より良い研修をしていただけるように、協力します。

4、2014年度近畿支部会計中間報告、及び、2015年度近畿支部仮予算について（討議承認）

2、トラベル報告

オーストリア&ハンガリー 15日間の旅行

交野市 S.S

10月24日から11月7日までオーストリア、ハンガリーに行って来ました。

昨年、ハンガリーから6日間我が家へ来られたMさんとホームチェンジをしようと約束していたので思い切って計画を立てました。

一緒に行ったTさんとは毎日の様にSkypeで連絡取りながら計画を立てました。

ハンガリーに6日間、オーストリアに8日間で、この中に一泊だけホテルを取り、後は全部サーバス会員さん宅に泊めて頂きました。

毎日がハラハラドキドキのアドベンチャー旅行でした。でも、心に残る旅行が出来たのは4軒の素敵なサーバスホストのおかげだと感謝しています。日程と行動等を報告します。

10月24、25日はウィーンの市内見学とウィーンの森をホストが案内してくれました。

25-30日はハンガリー。彼の家はウィーン近くの小さな村でした。温泉やブタペスト観光。ヘレンド陶器工場見学。フリーマーケットなど。



29日ぐらいに11月3日のホストから奥さんが亡くなられてホストをキャンセルしたいと連絡がありました。我々はザルツブルグのホストか最後のホスト（ウィーン）にもう一日滞在を延長して頂くか？ ホテルの延長を考えメールをうちました。ネット事情が悪くなくて返事はもらえないままザルツブルグへ発ちました。

11月1日-4日ザルツブルグ。湖水地方やザルツブルグ市内見学。サウンドオブミュージックの舞台地見学半日コース（こ

こだけツアー申し込み）

11月3日のみホテルを予約していました。1日のホストにあってから尋ねると「ホテルもキャンセルして、4泊とも滞在してはどうかと提案がありました。とてもうれしかったです。言葉に甘えて4日間滞在させて頂きました。

5、6日は最後のウィーン滞在でした。市内見学と翌日は空港バスで帰途につきました。このホストが教えてくれた場所に空港行きのバスが無くて、ちょっと大変でした。何とか帰りの飛行機に乗り、乗り換えのドゴール空港には到着が40分遅れ、乗り換えの時間も迫っていました。チケットに書かれて

いる35番ゲートでは搭乗が始まっていました。やれやれと
思っていると「大阪のSさん。37番ゲートに来て下さい。
最終搭乗がまもなく終わりです・・・」あわてて37番ゲート
に行くと「変更になったみたいです」とスタッフが言う。変
更でなく、カウンター嬢のタイプミスのようなものでした。

飛行機に乗った時イヤな予感がしていました。案の定、荷
物は中国へ・・・。1日遅れて宅配で届きました。



百聞は一見に如かず～イタリアの旅～

京都市 H.T

2014年9月15～10月8日、主人、妹、私の3人でイタリ
アを旅しました。私にとっては初めてのイタリアです。さすがはイ
タリア、どこからも芸術の香りが漂い、毎日が百聞は一見にしか
ずの感動的な体験でした。ただ、毎日毎日これでもか、これでもか
という程の豪華、絢爛たる世界遺産ばかりというのも正直しんど
くなり、それを癒してくれたのが、個性溢れるサーバスホストで
した。ホストに焦点を当てて、報告します。



Torino Mr.& Mrs.B. M 9月16, 17日

彼らは我が家に2008年に来られました。メールには直ぐに良きアドヴァイスを書いて返事を下さる人で、文字通り、今回の旅のキーパーソンでした。着いた日は近くを案内して下さいました。翌日は夕食をトリノのサーバス会員が寄って下さって、レストランでの会食となりました。トリノのサーバス活動は活発で、サーバスユースの語学留学の受け入れもばっちり態勢が組まれていました。

Orta Ms. M.R 18, 19日

80歳位の女性ですが、すごく元気でやる気満々。駅へ迎えに来て下さっていて、車をすっ飛ばして彼女の家へ。近くの友人宅や山の上からオルタ湖の見える所を案内して下さいました。翌日は1時間程かかるマジョレー湖に連れて下さり、自分は何度も見ているのでと、10時～4時車で本を読んで待つて下さいました。5時頃、家へ帰るや食事の支度、サーバスの人たちが来て、14人の夕食です。てっきり一品持ち寄りと思っていたのに、彼女が全て準備、全く舌を巻きました。次の日もオルタ湖に連れてくれて、目一杯のプログラムを楽しみました。老年を生きるにあたり、お手本にしたい女性でした。

Trento Ms. G.P 20, 21日

今春カップルで来られたので、再会を楽しんでいましたが、彼は私たちにベッドを提供するため、自分の家に帰られていました。着いた日は町を案内して下さい、翌日はトレントのサーバスのメンバーと山に登りました。ケーブルカーを降りてから2時間位歩いた所の山小屋で昼食となりましたが、見事なフルコースで感激でした。夕食はもう一軒の知り合いのサーバスGさん宅にお呼ばれ、食べきれないご馳走でした。

Vicenza Mr. P & D. T 22, 23日

Verona を観光して、夕方 Vicenza に着きました。息子の D 君が我が家に来たのは5年前で、子供だったのに、今はもう立派な高校生でした。翌日、P さんがつきっきりで町の観光案内をして下さいました。お母さんは庭続きのお住まいで、昼食はお母さんの所でお呼ばれ。お母さんは腕を骨折されて使えないので、モロッコからお手伝いさんが来られていて、美味しいモロッコ料理をよばれました。

Padova Mr.E. S family 24, 25 日



3 人の子供さんのいる家族で、折紙をしたりして楽しく遊びました。一番上の子供さんがコントラバスをひかれ、オーケストラに属していられます。ちょうど演奏会があったので、皆で聴きに行きました。始まりは日本では考えられない夜の9時ですが、曲の解説も演劇風ですごく良い雰囲気の演奏会でした。

Bologna Mr. & Mrs.R. P 26, 27 日

猫が大好きなカップル。立派なお猫さんが君臨していました。ワインにもチーズにも凝っていられて、珍しい食べ方で楽しませていただきました。日本が好きで部屋は和室風にアレンジされています。私たちに1フロアを貸し切って下さり、何泊しても良いとの事でした。Modena のフェラーリ家博物館にも行きました。世界遺産ばかり見ている日々の中で、フェラーリの自動車はとても新鮮でした。

Ravenna Ms. M. M 28, 29 日

通りからは何の変りもない家ですが、部屋の天井にはフレスコ画、木彫りの施された家具、丈の高いベッドと、まるで宮殿のようなたたずまいでした。M さんは観光のパンフレット等を揃えたり、昼食のレストランまで教えて下さるという行き届きようでした。郊外は車で案内して下さい、海の景色も、美味しい夕食も堪能しました。Ravenna はモザイクで有名なこじんまりした素敵な町でした。

Firenze Ms. L S 9月30日 10月1日

Firenze の郊外に住んでいられて、町からバスに乗っていくのですが、そのバスでハプニング。私たちは終点まで行くと言うのに、運転手が山の中で降りろというのです。乗客は皆降りて、その内誰もいなくなるので仕方なく降りました。こんな所でほっておかれては困ると、慌てて降りた高校生を捕まえて、L さんの住所を見せてそこへ行きたい旨、伝えました。所が彼らも運転手と同じように行く手を指さします。こんな山の中でここから歩いて行けというのか？ 彼らだけが唯一の頼りなので、放免せずにいると、L さんに電話をして、”Go with me”になりました。やれやれ。結果的には、終点から1つ手前の駅でしたが、その後の道路が壊れていて、バスが行けないというだけの事でした。言葉が解らないという事は不便なものですね。でも、どうにかなるものですね。L さんのお姉さんが既に我が家に来られていたので、嬉しい再会となりました。娘さんのボーイフレンドが釣ってきたという魚を料理して下さいました。イタリアで食べた最高の魚料理でした。



Pisa Ms.M. C 2日

Pisa のホストは皆受け入れ一人でした。その中で3人の受け入れに応じて下さったのが、M さんです。ふかふかの絨毯と毛布を一杯出して下さり、心地よいステイとなりました。彼女は生き物の連鎖を大切に生活されていて、食事野菜中心。でも、とても工夫しており、大満足でした。食後のフルーツも近くの森でとってきた木の実やフルーツで野趣一杯でした。最近の異常気象に、「自然が異常なので

はない。自然を破壊する人間が悪いのよ」と言われていました。部屋の壁も「子供が描いたのよ」と、どこをとっても素敵な生活をされていました。

Genova Mr. & Mrs. F. M 3, 4 日

ご主人のお母さんがレストランをされていて、小さい時から料理に興味があったとてきばきと美味しい料理を作っていました。奥さんは洗濯物を干しておいたら日の当たる所に干し変えて下さる等、とてもよく気が付くやさしい方でした。Genova の海を存分に楽しみました。

Milano Mr.G. V family 5, 6 日

すごく順調な旅だったのに、最後のミラノへ着く 30 分前にハプニングが起こりました。駅に止まった電車が動かないのです。何でも前方で事故があったらしいです。覚悟を決めて電車で待つ事、3~4 時間。乗客の一人があっちの電車に乗ろうと教えて下さり、やっとミラノへ行けることになりました。ホストの家は電車の終点から地下鉄に乗るので、兎に角地下鉄が動いている間にミラノについて欲しいとばかり思っていました。無事にミラノに着いて、大急ぎで地下鉄へ。駅にはホストが迎えに来てくれていて、家に着いて夕食を食べると夜中の 12 時近くでした。遅い時間まで待って、温かい食事を出して下さいるととても親切なホストでした。



2、トラベラー受入れ報告

家族のようなサーバス・メンバー Mr.S.F

大津市 W.A

我が家の家族写真のフレームの中に S 夫妻の写真が収まっている。これはもう何回目か数えなくなってからフィアンセの H さんを紹介に来た頃のものです。

最初は 1990 年の 5 月 3 日、23 歳の若者だった。母国の大学で古典（ギリシャ文学と哲学）を専攻、バイクで大陸横断しつついくつかの町に暮らし、やがて渡英、学びながらフランス、アイルランドを旅し、メキシコへも足を伸ばした。一方あらゆるジャンルの音楽に関心が深く、ピアノ、ギター、チェロを弾く。読書の幅もかなり広い。

英語教師の仕事を中心に来日、サーバスに出会い、各地を旅する。我が家では「こんにちは」「有難う」などのごく基本的な挨拶程度の日本語を話したと記憶している。

彼は北九州の小倉に住んでいたもので、間をあげず、度々我が家にやってきた。その度に日本語の力がどんどん上達していくのに驚いた。気づけばいつのまにか彼とは日本語で話していた。殆ど不自由はなかった。

翌年オハイオの実家から呼んだ母とともに来宅。教師をしていた母が夏休みを利用しての来日。大津から琵琶湖を眺め、比叡山を越えて、京都のドライブを楽しんだ。ちょうど大文字焼きの日だった。

続いて弟、姉と次々に家族とともに来て紹介してくれた。姉はアムネスティの仕事をしていた。訪問する高校の様子など率直に話してくれた。彼女は強度のカーリーヘアだった。無神経にも私は何気なくヘアブラシを渡して「シャンプーなさるならどうぞ」と言った。彼女は少し悲しい顔で「貴女には巻き毛の辛さは解らない」と言った。そしてその大変さを語った。その時初めてそれまでサーバスの友が日本人のストレートヘアを誉めたのがただのお世辞でないことを知った。

ある夏 S が中国の帰途我が家へ寄った。北京の放送局で東欧出身の女性が中国語の放送に携わっている話をした。母国語のような滑らかさだという。それで自分の日本語も上達させたいのでNHKのアナウンサーの講座を探してほしいとのことだった。その頃にはもう彼の日本語にいわゆる外国人訛りは全くなかった。余りの熱心さにそれとなく尋ねると、かの東欧の女性に相当惹かれていた。

やがて彼女を連れて来宅、知的で美しい物静かな女性、いかにも彼の伴侶にふさわしい人だった。

間もなく結婚、しかしお互いに大学の教職を目指していたので論文作成に没頭する数年間、別々に暮らしながら相当の努力をしていた。

ようやく非常勤から専任講師となり、一緒に暮らせる状況に漕ぎ着けた。そして待望のジュニア誕生。もう共に 40 歳を過ぎていたと思う。

子育ては H の母親に助けられつつ二人で共同、それまで毎夏調査のために来日していたが、3 年ほどは育児のために来日できなかった。

昨年から漸く夏の調査来日が再開した。

彼の思い出のうち最も鮮明なのはある年の近畿支部の総会でゲストスピーカーだったこと。それまで彼は母国の大学で源氏物語のクラスを担当していると聞いていたし、ドナルド・キーンを尊敬していたから日本古典が専門だと私は思い込んでいた。ところがその折のスピーチはアナキズム文学についてという。私はアナキズムを常識的な程度以下にしか知らなかったのが驚いて「何故？」と尋ねた。「僕はお釈迦さまもガンジーもアナキストだと思っています」と明快な返事。そして宮嶋資夫などプロレタリア文学についてという講題になった。その時の支部長は K.M さん、会の終了後、中学時代の恩師から宮嶋資夫のことを学んだ。それ以来初めて聞く懐かしい名前と感慨深く話して下さった。

今一つ忘れがたい思い出。オハイオの実家へ私達が招待された時のことである。夫が早朝散歩していた時、日本人の高齢の女性に声をかけられた。「W 先生ですね。どうぞ我が家にもお茶にいらしてください」 S の兄弟姉妹はこの日本人・K さんの娘さんたちにベビーシッターをしてもらったという。午後のお茶に伺うとざっと来歴を語られた。ご自分は大陸生まれ、当時の日本では大陸生まれの女性は日系米人と結婚することが半ば強要され写真一枚で結婚しました。夫は良い人で幸せでした。最近彼が大病して必死の介抱でここまで回復しました。間もなく日本で大陸の女学校時代の最後の同窓会があります。娘たちが父親を看病するから是非日本の同窓会に行くように申しますが私は夫が心配ですから行かないことにしました。その開催地は天津という。「なんと地球は狭いのでしょうか！！」私たちが天津に住んでいるというと大変驚いて、御夫婦と家の周囲などの写真をとらせ、天津の幹事さんの連絡先を示して「帰国したらこの方にこの写真を見せて私達がどんなに幸せに暮らしているか伝えてください」という思いがけない展開となった。天津では電話の向こうの音が感動で震えていたことを今もはっきり記憶している。その天津の幹事さんからもいくつもの幸せを頂いた。

今夏の来日でその k さんご夫妻ともに亡くなられたという。サーバスのお蔭で思わぬ「梯」となれたことに感謝しています。

Israel の E.H さん

京都市 T.Y

はじめ 10 月 13 日に家で supper という約束だったんですが、台風が接近してきて夕方には近畿上陸という状態だったので中止にしました。でも、せつかくの機会ですから、ホテルで会って自己紹介とおしゃべりだけをして別れました。その後 18 日も空いてるという連絡をうけ、我が家に来てもらいまし

た。ご本人がややお疲れ気味ということで、友人を呼んでおしゃべりし、ランチにしました。その後、近所を散歩して氏神神社にお参りしました。

南米のパリから

熊取町 M.Y

M. F. C(f) & D.D アルゼンチン 2014年10月25日～10月27日受け入れ

南米のパリと言われるブエノスアイレスから2人のトラベラーが我家を訪れた。2人共プロの写真家である。秋葉原で最高級のカメラを買ったが、それをレストランで忘れてしまい、もうないだろうと諦めていたが、それが戻ってきて本当に日本は安全・安心の国だと思ったと感想を述べていた。2人とも黒沢明の映画が大好き、彼の作品は全部見たと言っていた。Dは合気道をアルゼンチンで習っていて、特に神社には興味を持っていた。

ボブ・ライトワイラーさんがサーバスを誕生させてから早や62年経過。イギリス人のラッセル・シラーさんに多数の日本人が手紙を書かれて、Aさんらの努力により正式に日本サーバスが発足してから早や52年経過しました。他の多くの国際団体に見られないサーバスの特色を生かした活動が出来る事に私は幸せを感じます。



10月31日から11月3日まで、アルゼンチンからFさんとDさんが泊まってくれました。11月1日は和歌山の貴志川線のタマ駅長を見に行っていました。夜は、お好み焼きを焼いて食べました。ちょうど、おいしい餃子もあり、珍しさも手伝って食べていました。昨日は、広島へ出かけました。今日は、秋葉原のホテルに泊まるそうです。

和泉市 A.K

4、会員交流—北から南から—

English and Teatime サロン

大津市 K.S

こんにちは。お世話になっております。滋賀県大津市在住のKです。

今年10月、JR石山駅から歩いて5分、平和堂石山店から3分のとても便利なところに、長年の夢だったEnglish and Teatime サロンをオープンいたしました。従来の英会話スクールのような緊張感はなくゆったりとした雰囲気の中で英会話を学んでいただける女性専用のサロンです。レッスンの後はホット一息、おいしいお菓子とロンドンで学んだ英国紅茶で楽しいひとときを満喫していただけます。ここはまるで静かな大人の隠れ家のような感じです。なんと間口3.1メートル、11坪の狭小住宅ですが女性設計士の先生にお願いして、理想どおりのマイキャッスルとなりました。現在主婦の方々が平日、中高生が土曜日に来ていただいています。来年もみなさんにとってオアシスのような所になれば嬉しいです。

「夢はあきらめなければ叶う」と信じています。来年は自身のブラッシュアップのため、ハワイに行く予定です。今年還暦になり何かすべてがフレッシュな気分です。

今年もお世話になりました。来年度も皆様にとって良き一年となりますようお祈り申し上げます。

2014年12月13日記

4、お知らせとお願い

支部長

*2月7日(土)にいつも例会をしている奈良の「ホテル馬酔木奈良駅前店」で本年度第1回目の例会を行います。詳しくは後ほどご案内しますので、宜しくご予定下さい。

*2015年3月14日(土)15日(日)に行われる日本サーバス国内会議は次のようです。ふるってご参加下さい。参加される方は支部長まで2月13日までにお知らせ下さい。

1日目：受付：12:40 会議：13:00～17:00 懇親会：17:30～19:30 (会費4000円)

場所：福岡リーセントホテル

〒812-0053 福岡県福岡市東区箱崎2-52-1 TEL 092-641-7741 FAX 092-641-5851

(福岡空港または博多駅から「姪浜・西新方面」(Meinohama・Nishijin)に乗車し2つ目の「中洲川端駅」(Nakasukawabata)で下車。貝塚方面行きに乗り換え、4つ目の「箱崎宮前駅」で下車。箱崎宮前駅「3番出口」から徒歩2分程でホテル到着。(乗車時間約12分/徒歩約3分)このホテルには宿泊も可能です。共済組合員の方は割引、宿泊補助券も利用できます。各自でお申し込みください。

2日目：会議：9:00～12:00

場所：西南大学コミュニティセンター会議室 福岡市早良区西新3丁目13番1号

地下鉄西新駅(にしじんえき)下車 ③出口から徒歩5分

会議後、蒙古襲来の遺物、防塁も多数ある元寇公園の観光等が予定されています。

*3年に1回開催されるサーバス国際会議は2015年10月10日(土)～10月16日(金)New ZealandのAotearoa(北島)で行われます。それと前後して同じくNew Zealandで国際サーバスのユースミーティングも開かれます。色んな会議に参加してサーバスを楽しんで下さい。

*2015年度サーバス年会費(一般3000円学生2000円休会者B1500円)を次の口座へ宜しくお願いします。口座番号00990-6-33645 加入者名 日本サーバス近畿支部